



# ミライエ

観音寺の輝く未来へ 市議会の動きをわかりやすくお伝えします

9月定例会のあらまし	.....	2
一般質問	.....	4
審議結果	.....	7



人口 56,488 人  
 (2024.10.1現在 内外国人1,413人)  
 (対7月比 127人減)

検索 観音寺市議会

## 写真の紹介

香川県立観音寺第一高等学校 2年 小谷 應介

この写真は観音寺市の観光名所「天空の鳥居」で撮影しました。

Instagram などでは日中の青空と美しい燧灘の島影が映えるたくさんの写真がありますが、日没後の観音寺の夜景を眺めるのも趣があり僕は大好きです。

観音寺第一高校写真部は自分自身の「思い」を大切に活動しています。自分の写真で何を伝えられるか、日々試行錯誤しながら頑張っています。

## お知らせ

本議会だよりでは、提出議案の一部を掲載しております。その他、議案などの詳細は市議会ホームページをご覧ください。



定例会が9月2日から24日までの23日間の会期で開かれた。提出された議案のうち、人事案件1件を初日に同意した。一般質問は9日に4人、10日に4人が市政についてたどした。各常任委員会では、付託された議案と請願1件について審査した。最終日には、各常任委員会付託議案を原案のとおり認定・承認・可決・同意した。追加議案3件は、原案のとおり可決した。

## 9月定例会の主な議案

### Pick up!

#### －認定第1号～第10号－

#### 令和5年度観音寺市一般会計および各特別会計歳入歳出・下水道事業会計の決算認定について

一般会計	歳入	337億2,802万円
	歳出	325億9,953万円
特別会計	歳入	142億6,132万円
	歳出	139億5,525万円

#### 下水道事業会計

収益的収支	収入	12億1,251万円
	支出	11億7,800万円
資本的収支	収入	4億1,504万円
	支出	9億5,601万円

### Pick up!

#### －議案第48号－

#### 専決処分の承認について(令和6年度観音寺市一般会計補正予算(第3号)) 4,000万円

- 市議会議員補欠選挙および新たに選出される市議会議員に要する費用に予算措置を行うもの。

### Pick up!

#### －議案第51号－

#### 観音寺市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について

- 家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準(平成26年厚生労働省令第61号)の一部改正に伴い、職員配置の基準を改めるもの。
  - ・満3歳以上4歳未満の園児概ね20人に職員1人以上 ⇨ 概ね15人に職員1人以上
  - ・満4歳以上の園児概ね30人に職員1人以上 ⇨ 概ね25人に職員1人以上
 附則において、当分の間、従前の例によることを可能とする経過措置を設ける。

## Pick up!

### －議案第54号－

#### 伊吹辺地に係る総合整備計画の策定について

- 老朽化した観音寺市港湾センターを整備するための計画を策定するもの。

## Pick up!

### －議案第58号－

#### 令和6年度観音寺市一般会計補正予算（第4号）

#### 合併20周年記念事業 130万円

- 令和7年度に合併20周年を迎えるに当たり、市民の意見を取り入れたキャッチコピーを作成するなど、記念事業の準備に充てるもの。

#### 道の駅建設事業 742万円

- 専門的な見地から提案や助言を得て開業を円滑にするため、基本計画の内容照査や運営事業者選定支援などのコンサルティング業務を委託するもの。

#### 畜犬管理・野犬等対策事業 88万円

- クラウドファンディングにより寄せられた寄附金を活用し、野良猫の不妊去勢手術費用の助成を行うもの。

#### 児童手当事業 3億5,722万円

- 法改正により令和6年10月から児童手当が拡充されることに伴い、事務費および給付費の予算を増額補正するもの。

#### 多様な農業人材支援事業 67万円

- 地域農業の持続的発展を図るため、認定を受けた兼業農家などが新たに導入する農業用機械や施設整備などに対して、補助金を交付するもの。（補助率は、県1/6（上限100万円）、市町1/6（上限100万円））

#### 中小企業振興事業 510万円

- 創業セミナー受講者のうち創業予定者が当初の想定より多いため、創業支援補助金を増額補正するもの。

#### 耐震改修対策支援補助事業 390万円

- 耐震診断や耐震改修に関する相談が当初の想定より多いため、耐震改修対策支援補助金を増額補正するもの。

#### 市道舗装新設事業 3,000万円

- 老朽化した舗装面の改修について、早急に対応を要する箇所が多く、予算の不足が見込まれるため増額補正するもの。



2・3ページに掲載できなかった議案のうち、議提議案第3号「特別委員会の設置について」に関連するお知らせを12ページに掲載しています。



白川 雅仁  
公明党

アプリを活用したヒアリングフレイルチェックの実施を

**答 弁** 導入に向けて調査、研究していく

〔質問〕加齢とともに聞き取る能力が衰える症状を「ヒアリングフレイル」という。聞き取りにくくなると、会話の機会が減り、認知機能、心身機能の低下に繋がっていくが、症状の進行に気付かないことが多く、適切な支援につながりにくい。そこで、市役所や高齢者が集まる施設などで、アプリを利用したヒアリングフレイルチェックを実施し、予防推進に取り組みてみてはどうか。

〔答 弁〕アプリによるヒアリングフレイルチェックから医療機関受診までのフォローアップ体制も必要である。先進的な取り組みを調査し、導入について研究していく。

**災害時協力井戸の登録制度の整備を  
利用可能な井戸の調査を  
検討する**

〔質問〕震災発生時、断水などで、生活用水が長期間、供給できない場合も想定される。そこで、個人や事業所の井戸を災害時協力井戸として登録していただき、有事の際に井戸水を提供いただく制度を導入し、広く情報を提供してはどうか。

〔答 弁〕能登半島地震でも、災害時協力井戸の有用性は確認されている。本市でも、利用可能な井戸の調査を検討するとともに、確保に係る補助金や支援など、県に対して要望する。



詫 間 茂  
自民新国会

たばこが及ぼす社会への影響を問う

**出前講座を活用して認知を広げ、胎児や乳児に与える影響についても保健師や助産師を通じて家族に啓発している**

〔質問〕たばこの社会的影響については、①たばこが関連する病気の医療費②喫煙者の早期死亡や病欠による生産性の低下③早期死亡による扶養家族への年金支給前倒し④喫煙のための設備の設置や清掃費用⑤たばこの不始末が原因の火事による損失・消火費用⑥喫煙者の周囲の人々への副流煙による健康被害などがある。

日本人の死因の上位を占める「がん」「脳血管疾患」「心疾患」「糖尿病」の要因は、1番に喫煙、2番に高血圧、3番に運動不足と言われている。たばこの影響を市民に向けてどのように周知しているのか、市の取り組み状況を問う。

〔答 弁〕本市では、喫煙が自身の健康に与える影響や非喫煙者にも影響のある受動喫煙について、生活習慣病予防の出前講座を活用して啓発している。また、妊娠中や授乳中の喫煙が胎児や乳児に与える影響についても、妊娠届時や赤ちゃん訪問時に保健師や助産師から妊産婦や家族に啓発している。

さらに、毎年行われている「健康増進普及月間」に合わせて、喫煙や食事の改善、運動不足の解消など、生活習慣病を予防する健康づくりについて広報紙で啓発した。



大平 直昭  
創風会

市役所職員の副業制度を問う

**副業に関する取扱要領を制定した**

〔質問〕地方公務員の副業については、地域貢献のため、特産の農産物の収穫作業など、繁忙期に人手不足が生じる業種について認める自治体が増えてきている。本市においての市役所職員の副業許可制度について、取り組み状況を伺う。

〔答 弁〕本市においては、これまでも法令に基づき、副業について許可を出してきたが、その際の細かな許可条件や、公益性の高い社会貢献活動への参加を許可するにあたっての規定が定められていなかったため、本年7月、観音寺市職員の営利企業等への従事等の制限に関する取扱要領を制定し、職員に周知したところである。今後は、職員からの申し出があれば、公務に支障をきたさないことなど、取扱要領に定める許可基準を遵守することを条件に、人手不足に悩む農業をはじめとする社会貢献活動などへの副業を認めていきたいと考えている。



※2 トイレトレーラー＝災害時の利用を想定して企画・設計された移動設置型水洗トイレ。洋式便座を設置した4つの個室を有し、車でけん引して移動する。(けん引免許が必要。)

※3 PFOS、PFOA＝有機フッ素化合物の一種。PFOSはペルフルオロオクタンスルホン酸の略称で、PFOAはペルフルオロオクタンスルホン酸の略称。環境中で分解されにくく、高い蓄積性、有害性がある。



石山 秀和  
公明党

## 猛暑対策をただす

**答 弁** 指定暑熱避難施設(クーリングシェルター)<sup>※1</sup>を指定している

**【質問】** 設置概要、市民や観光客への周知を伺う。  
**【答 弁】** 本年4月の「気候変動適応法」改正に伴い、熱中症による人の健康に係る被害の発生を防止するため、公共施設7カ所、民間施設7カ所をクーリングシェルターに指定している。  
**防災対策をただす**

**答 弁** 快適な衛生環境を被災者に提供できるよう、トイレトレーラー<sup>※2</sup>の導入に向け検討する

**【質問】** 災害時の「福祉的な支援」および保健衛生環境の整備の中で「トイレトレーラー」の展示広告や導入を検討いただきたい。  
**【答 弁】** 9月開催の市総合防災訓練時に、トレーラーハウスを展示し情報提供する。また、新「道の駅」では、四国の防災拠点として活用を予定しており、導入に向けて検討する。

**【奨学金返還支援制度】創設をただす**  
**就業・移住定住の地として、本市が選択肢となり得るよう検討する**

**【質問】** 奨学金の返還に苦しんでいる若者の負担を軽減し、地方定着を促す本制度の整備が必要と考えるが。

**【答 弁】** 県をはじめ、県内の4市6町で実施されており、本市への定住促進に向け前向きに検討する。



藤田 均  
無所属(共産)

## 茂木浄水場水源でのPFAS検出を問う

**答 弁** 早急な原因の調査を要望している

**【質問】** 茂木浄水場常用水源から暫定目標値を超えて検出されたPFAS(有機フッ素化合物)とは。また、発生源や人体への影響は。

**【答 弁】** PFASのうち、検出されたPFOS<sup>※3</sup>は泡消火剤など、PFOA<sup>※3</sup>はフッ素ポリマー加工剤などに使用されていたが、現在は製造・輸入などが禁止されている。人の健康への影響は多数報告されているが、どの程度の濃度で影響が出るのかは不確定とされている。

市民の不安解消に向け、県水道企業団へ相談窓口の設置と、早急な原因の調査を要望している。

## 多様な農業人材への支援制度を問う

**答 弁** 意欲ある人材を支援し、担い手確保、耕作放棄地解消を期待する

**【質問】** 県下で今年度から始まった、全国初の支援事業の内容と、本市農業への影響を問う。

**【答 弁】** 兼業農家や定年帰農者も対象に、認定された担い手の機械導入や施設整備を助成する。本市でも、担い手が高齢化する中で、将来の地域農業を支える人材の確保や耕作放棄地の解消を期待している。

PFAS(有機フッ素化合物)

特徴	油や水をはじく 自然分解しにくい
用途の例	フライパン、食品包装、 レインコート、泡消火剤 など
人体への影響	コレステロール値の上昇、 発がん、免疫系統との関連有

一部物質の製造・使用を禁止



篠原 重寿  
立志会

## 市管理の道路や下水道の安全・安心を守る取り組みは

**答 弁** 定期的な点検を通じて、計画的に対策を講じている

**【質問】** 市民が日々生活する上で、ライフラインの安全性の担保は不可欠である。①市管理の道路橋で対策が必要な箇所と対応状況は。②整備を進める上での課題は。③下水道開始当初(約50年前)に未想定であった近年の異常気象、豪雨や南海トラフ地震への備えは。

**【答 弁】** ①全362橋のうち対策を要するのは30橋。対策済みは12橋、対策中8橋。未着手10橋も計画的に進める。②国の補助は概ね要望通りだが、出水期など工事が制限される時期がある。③下水道事業は昭和47年から着手し、管渠90km、処理場、ポンプ場2カ所。近年のゲリラ豪雨もあり、令和3年度に雨水ポンプ1台を増設し、排水能力を増強した。マンホールふた3千個は、大雨で吹き飛ばないようロック機能付きに順次更新中。2カ所のポンプ場は耐震化済。供用開始45年経過の下水浄化センターは、今後、改築更新計画を実施し耐震化を行う。



※1 指定暑熱避難施設(クーリングシェルター)＝適切な冷房設備を備え、熱中症特別警戒情報発表時に一般開放できるなどの要件を満たす施設。



豊浦 孝幸  
創風会

災害時の移動式設置トイレトラック・トイレ※4の整備を伺う

**答 弁** 有用性を認識しており、導入を前向きに検討する

〔質問〕 自然災害は防ぎようがないため、被災を最小限に抑え、その後の避難所での生活を過ごしやすくする備えが非常に重要である。中でも、停電や断水により深刻なトイレ不足に直面するため、衛生管理は重要視されている。劣悪なトイレ環境は、排泄の我慢から飲食の我慢へ、そして体調悪化へとつながってしまう。そこで、全国的に進められている移動設置型トイレトラックやトレーラーの導入について本市の予定を伺う。

また、公益社団法人助けあいジャパンによる災害派遣トイレネットワーク「みんな元気になるトイレ」に加入し、災害時の良質なトイレ環境を支援し合う体制を整える自治体が増えている。企業版ふるさと納税の活用による実質ゼロ円での導入支援体制もあり、加入を検討してはどうか。

〔答弁〕 トイレトレーラーなどについては、能登半島地震の際にも有用性が認識されており、導入を前向きに検討する。

災害派遣トイレネットワークについては、加入している自治体による支援が期待できる。国も「災害支援への移動型車両・コンテナ活用」を新たな枠組みとして検討することと、国や他の自治体の動向を踏まえて加入を検討する。



合田千佳子  
創風会

障がい者雇用率および雇用支援を問う

**答 弁** 雇用率は低く、就労支援制度の整備や情報の周知を行っている

〔質問〕 市役所と市内企業の障がい者雇用率および障がい者雇用支援のための市の取り組みについて問う。

〔答弁〕 本市役所の雇用率は3・07%である。企業の雇用率は、市町村別には公表されていないが、県内企業では2・19%であり、全国最低位である。

雇用支援の取り組みとしては、ハローワーク観音寺主催で毎年開催されている「障がい者就職面接会」について、求職登録をしていないと開催情報を得ることが難しいことから、市のホームページや公式ラインなどで周知している。

また、重度障がい者を対象とする「重度訪問介護」という障害福祉サービスは、就労中の利用が認められていないため、本市では就労中

も重度訪問介護と同様の支援が受けられるよう「重度障害者就労支援特別事業」を創設し、就労機会の拡大

や確保に努めている。県内では三木町、坂出市と本市が取り組んでいる。



掲載できなかった個人質問

氏 名	質 問 件 名
白川 雅仁	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 「マイナ保険証」の普及と利用促進について</li> <li>● 認知症の人に寄り添った地域社会の構築について</li> </ul>
詫間 茂	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 観音寺市の空き家率について</li> <li>● 新聞活用による教員の指導力アップについて</li> <li>● 学校給食の危機について</li> <li>● いい学校とは？について</li> </ul>
大平 直昭	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 本市のコンパクトシティの取り組みについて</li> <li>● 大野原中央公園ステージの改修について</li> </ul>

氏 名	質 問 件 名
藤田 均	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 国保税の均等割を18歳まで免除することについて</li> <li>● 12月2日から始まるマイナ保険証について</li> <li>● 災害により瀬戸内海を漂流している流木の撤去について</li> </ul>
篠原 重寿	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 市職員へのカスタマーハラスメントについて</li> <li>● 不登校児童への支援策について</li> </ul>

※4 トイレトラック（トイレカー）＝トラックの荷台部分に洋式便座のある部屋や男性用の小便器、手洗い場などを設置したもの。荷台に積載したまま使用可能。

# 審議結果

## 議案の審議結果

※提出議案などの詳細は、市議会ホームページ「提出議案等」をご覧ください。

### 令和6年第3回（9月）定例会

#### ●全会一致の議案

議案番号等	議案名	議決結果
認定第2号	令和5年度観音寺市施設貸付事業特別会計歳入歳出決算認定について	認定
認定第3号	令和5年度観音寺市国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算認定について	//
認定第4号	令和5年度観音寺市国民健康保険伊吹診療所特別会計歳入歳出決算認定について	//
認定第5号	令和5年度観音寺市後期高齢者医療事業特別会計歳入歳出決算認定について	//
認定第6号	令和5年度観音寺市介護保険事業特別会計歳入歳出決算認定について	//
認定第7号	令和5年度観音寺市介護予防サービス事業特別会計歳入歳出決算認定について	//
認定第8号	令和5年度観音寺市粟井財産区特別会計歳入歳出決算認定について	//
認定第9号	令和5年度観音寺市粟井坂瀬山林特別会計歳入歳出決算認定について	//
認定第10号	令和5年度観音寺市下水道事業会計決算認定について	//
議案第48号	専決処分の承認について（令和6年度観音寺市一般会計補正予算（第3号））	承認
議案第49号	観音寺市個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部改正について	原案可決
議案第50号	観音寺市税条例の一部改正について	//
議案第51号	観音寺市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について	//
議案第53号	人権擁護委員の候補者の推薦について	同意
議案第54号	伊吹辺地に係る総合整備計画の策定について	原案可決
議案第55号	工事請負契約の締結について	同意
議案第56号	財産の取得について	//
議案第59号	令和6年度観音寺市介護保険事業特別会計補正予算（第1号）	原案可決
請願第2号	「ひきこもり支援基本法の制定を求める意見書」の提出を求める請願	採択
意見書第2号	ひきこもり自立支援基本法の制定を求める意見書	原案可決
議提議案第3号	特別委員会の設置について	//
議案第60号	令和6年度観音寺市一般会計補正予算（第5号）	//

#### ●賛否の分かれた議案

※議長には可否同数の場合のみ裁決権があります。  
 ※○…賛成 ●…反対 欠…欠席 除…除斥 退…退席

議案名等	議員名												議決結果				
	三好優子	藤田均	篠原和代	白川雅仁	石山秀和	篠原重寿	大久保隆敏	詫間茂	岸上政憲	大矢一夫	伊丹準二	豊浦孝幸		立石隆男	合田千佳子	大平直昭	井下尊義
	無	無共	無自	公明党		立志会		自民新	新政会			創風会					
認定第1号	○	●	○	○	○	○	●	○	○	-	○	○	○	○	○	○	認定
議案第52号	○	●	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第57号	○	●	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	//
議案第58号	○	●	○	○	○	○	●	○	○	-	○	○	○	○	○	○	//

※会派別五十音順

※会派に所属していない議員…自由民主党、日本共産党、無所属

## 文教民生委員会 視察報告

## ■山口県下関市（令和6年8月6日）

## ◆下関市学校給食調理等業務委託について

令和6年2月に稼働開始した新学校給食センターにて、小学校42校と中学校23校の給食（1日約18,000食）のうち、約7,000食を調理している。

事業方式は民設民営であり、民間事業者が自ら資金調達を行い、施設の建設、運營業務を行っている。市が担当する業務は、施設の改善、献立作成、食数調整、給食費徴収、食材費確保などであり、民間事業者が担当する業務は、施設・設備の建設、従業員確保、施設の維持管理、食材調達などである。民間事業者が運営しているため、学校給食事業以外に高齢者への在宅配食も実施している。

少子化による児童数の減少への対策として、各校単独の調理場を徐々に吸収していくことを視野に入れ、課題解決に向け取り組んでいる。

## ■福岡県筑後市（令和6年8月7日）

## ◆筑後保育所施設整備事業について

昭和63年に学童保育の自主運営が始まり、保護者や地域住民により自主的な運営が行われてきたが、平成21年度に公設民営となり、平成25年度に市内全小学校（11小学校）に学童保育施設を設置した。平成28年度には7つの小学校、平成31年度からは1校増え8つの小学校の学童保育所について、市内社会福祉協議会に運営委託を行っている。

また、待機児童問題を解消するために、小学校隣接以外の学童保育所も利用できる仕組みが必要となり、巡回型学童保育所を開始した。巡回型学童保育所は、送迎車両が放課後に各小学校へ児童を迎えに行き、学童まで児童を送り届け、帰りは保護者が迎えに来るシステムをとっている。学校隣接の学童保育所は、その小学校の児童のみ利用可能であるが、巡回型学童保育所は市内全ての小学校の児童が利用できるというメリットがある。

今後の課題としては、①共働き家庭やひとり親家庭の増加、少子化の影響などによる「保育ニーズ」の増減に対応すること ②市中心部の小学校において児童数とともに学童申込数も増加しているため、受け入れ体制を確保すること ③利用児童数の減少により小規模保育事業所の存続が困難な状況になることが懸念されるため、これに対応することなどがある。

## ■熊本県熊本市（令和6年8月8日）

## ◆フレンドリーオンライン(教育ICTを活用したオンラインによる不登校児童生徒への学習支援)について

フレンドリーオンラインとは、「だれひとり取り残さない教育」を目指し、学校へ通うことが難しい児童生徒への教育ICTを活用したオンライン学習支援のことである。

年間30日以上長期欠席の児童に対して、家へのひきこもりにつながらないための対策として令和4年度より実施しており、市内2カ所に対象児童への配信拠点を設置し、ライブ配信による情報交換を実施している。拠点校では教師数名が対象者へ呼びかけ、交流を希望する児童は、顔出しの有無を選択し、音声もしくはチャットで交流を行う。利用者は、タブレットなどの機材を借り受けることができる。

また、不登校在籍クラスにパーソナルロボットを配置し、ロボットを通じてクラス内の同級生とつながる事業を開始した。



## 議会運営委員会 視察報告

### ■鳥取県鳥取市（令和6年7月4日）

#### ◆議会映像における手話通訳とA I 翻訳による字幕表示について

議会改革の取り組みとして、より市民に開かれた議会となるよう、聞き取りに不自由を感じている人々に配慮したバリアフリー化を行った。

ケーブルテレビで放映している議会映像には手話通訳を導入し、別室で手話通訳者がリアルタイムで行った手話通訳を載せることで、生中継と録画放送の両方に対応している。

インターネット上で配信している議会映像には、A I 翻訳で作成された字幕を導入し、行政用語や多少のなまり・方言、発言の交錯にも対応した精度の高い字幕を少ないタイムラグで視聴者に届けている。また、傍聴席に専用モニターを設置して手話通訳や字幕を表示し、傍聴者に対しても放映・配信と同等のバリアフリー化を実現している。

### ■岡山県岡山市（令和6年7月5日）

#### ◆議会のICT化について

平成30年度に「岡山市議会ICT化検討会議」を、令和元年度に「議会改革推進会議」を立ち上げ、議会におけるペーパーレス化の検討を重ね、令和2年7月よりタブレット端末および本市と同じ文書共有システムを導入した。タブレット端末で開いている説明資料データの、どの部分を現在説明しているのかを明確にするために、「ページ指定フレーム」の活用や、説明者による画面共有などを取り入れている。

## 広聴広報委員会 視察報告

### ■三重県桑名市（令和6年8月19日）

#### ◆主権者教育に関する取り組みについて

「コロナ禍で小学生が学習の場として行けるところがない」という声に応え、令和3年5月より小学生の社会見学の受け入れを開始した。児童は3つの班に分かれ、市議会の説明やクイズ、議員体験、傍聴体験を巡る。受け入れ可能数には限りがあることから、令和5年7月より新たに出新授業も開始した。広聴広報委員会に所属する議員が直接市内の小・中学校に出向き、児童・生徒を対象に市議会についての説明やクイズ、キャリア教育を行っている。子どもたちからは「全く知らなかった市議会や議員について知れた」「議員に相談して意見や要望を届けることの大切さを感じた」という前向きな感想が多く寄せられている。

また、市議会公式YouTubeチャンネルに投稿している子ども向けの動画は、教育委員会に意見を仰ぎ子どもが見やすく感じるよう工夫され、市内の小学6年生の社会科の授業で活用されている。

### ■大阪府八尾市（令和6年8月20日）

#### ◆「やお市議会だより」の編集について

「伝える誌面づくり」から「伝わる誌面づくりへ」という編集方針のもと、親切で分かりやすく、議会からの意欲的な情報発信が感じられるよう誌面を作っている。例えば、定例会で補正予算が可決された新規就農者支援の補助金に関連して、過去に補助を活用して新規就農した市民へのインタビュー記事を掲載するなど、「議会の内容が身近な暮らしにつながっている」とより実感できるよう工夫している。

#### ◆市議会×高校生プロジェクトについて

選挙権年齢が18歳に定められたことをきっかけに、市議会だよりの表紙や題字に高校生の部活作品や活動写真を採用し、裏表紙には表紙に携わった学生へ議員が行ったインタビューの記事を掲載した。主権者教育の一環として議会に触れるきっかけを求めていた学校側のニーズと、活躍の場が少なく表現の場を求めていた文化部の生徒・顧問のニーズに応えながら、市議会だよりの読者層拡大につなげた。

さらに「Meet&Greet with 八尾市議会」と題して、過去に取材した学校・部活の生徒が集まり市議会広報について意見を出し合うイベントを開催し、出された意見をもとに市議会だよりの内容を改善したり、SNSの運用を始めた。

# 夏休み親子議場見学会 開催報告

令和6年8月4日(日)に本市議会主催で初の「夏休み親子議場見学会」を開催しました。応募数が定員を上回ったため、抽選の結果当選された市内在住の小学生とその保護者20組をお招きしました。当日は小学生18名とその保護者が参加されました。

## 見学会の内容

### 1. 学習「市議会ってな～に？」

普段は委員会を行っている全員協議会室にて、子ども向け市議会ガイド『何がでっきょん！ 観音寺市議会』を見ながら、市議会のしくみや役割を学習しました。親子で一緒に真剣にお話を聞くことができました。

#### こんなことを学びました!

- ①市議会ってなに？
- ②市議会議員ってどんな人？
- ③市議会はどんな仕事をしているの？
- ④市議会の活動と流れを見てみよう
- ⑤市議会をもっと知りたい
- ⑥私たちの願いは聞いてもらえるの？
- ⑦例えば公園ができるまで



### 2. クイズラリー

議場がある市役所5階フロアの各所に全5問のクイズを設置し、クイズに答えながら議会の色々お部屋を探検しました。クイズの近くにいる議員にヒントを聞いたり、自由にお話をして交流を深めました。全て答え終わったらゴールの議事堂入口で答え合わせを行い、難しかった問題があれば解説しました。

### 3. 議員体験

議事堂に入って普段は議員が座っている席に小学生が「子ども議員」として座り、実際の会議のように議長の前で議会の雰囲気を体験しました。

議事堂の説明

➔

表決ボタンを押してみよう!

➔

質問会

申込時に考えた質問を子ども議員が元気いっぱい読み上げて、議員が真剣に答えました!

#### こんな質問や意見がありました!

**質問** 意見が分かれたときは、どのようにしていますか。すべて多数決で決めているのですか？少数派の意見はどのようになるのですか？（4年生）

**答弁** 最後まで合意形成を尽くして議論します。合意形成とは、違う意見が出たときにそれぞれの意見をみんなが納得できる一つの形にまとめていくことです。最終的には多数決で決めて、決まった内容を尊重します。少数派の意見は「附帯決議」と言って、議会として決めるときに議会の意見として付け加えることがあります。(石山 秀和 議会運営委員会副委員長)

**質問** 小学校の遊具を増やしてほしいです。(1年生)

**答弁** 遊具は、小学校と市の教育委員会の教育総務課が話し合っていて決めています。どんな遊具があったらいいかをクラスのお友達や児童会などで意見を出し合っていて学校に提案してみるのはいかがでしょうか。力になりたいので、市議会にも教えてください。(詫間 茂 文教民生委員長)

※ 開催日時点の役職で記載しています。

市議会ホームページに掲載している夏休み親子議場見学会開催報告では、子ども向け市議会ガイド『何がでっきょん！ 観音寺市議会』や、小学生からの質問と議員による答弁の一覧を見ることができます。

## 謹んでお悔やみ申し上げます

令和6年8月18日、現職の大賀正三議員が死去いたしました。

### 【略歴】

平成3年より旧大野原町議会議員として、市町合併後は観音寺市議会議員として、通算8期（約29年3ヶ月）にわたり在籍。

### 【歴任役職】

議長（約5年）、副議長（約1年）、議会運営委員会委員長（約4年8ヶ月）ほか



### 9月2日の本会議にて大矢議長が追悼の辞を述べました

大賀正三議員のご逝去に対し、心より哀悼の意を捧げます。

8月18日朝、ご家族より訃報を聞いたときには、深い悲しみにつつまれました。

まだまだ観音寺市は問題が山積しています。共に、観音寺市の発展のために切磋琢磨していこうと思っていた矢先、任期半ばでのご他界は大変悔しかったとお察し申し上げます。

生前のご功績と市政へのご尽力に対しまして、尊敬の念と感謝の意を捧げますとともに、謹んでご冥福をお祈り申し上げまして、追悼の言葉といたします。

（※一部抜粋）

## 新体制がスタートしました！

現在の観音寺市議会における議員定数の6分の1を超える欠員により、下記のとおり観音寺市議会議員補欠選挙が行われました。

**選挙期日(投・開票日)** 令和 6年10月 6日(日)

**告示日** 令和 6年 9月29日(日)

上記の実施により、観音寺市議会議員は下記の20人になりました。

(期別年齢順)

 おおく ぼ たかとし <b>大久保 隆敏</b> (5期)	 しのはら しげひさ <b>篠原 重寿</b> (5期)	 いしやま ひでかず <b>石山 秀和</b> (5期)	 おおや かずお <b>大矢 一夫</b> (5期)
 おおひら なおあき <b>大平 直昭</b> (5期)	 たくま しげる <b>託間 茂</b> (4期)	 いたみ じゅんじ <b>伊丹 準二</b> (4期)	 たていし たかお <b>立石 隆男</b> (4期)
 いのした たかよし <b>井下 尊義</b> (4期)	 ふじた ひとし <b>藤田 均</b> (3期)	 しのはら かずよ <b>篠原 和代</b> (3期)	 とようら たかゆき <b>豊浦 孝幸</b> (3期)
 しらかわ まさひと <b>白川 雅仁</b> (2期)	 ごうだ ちかこ <b>合田 千佳子</b> (1期)	 みやし ゆうこ <b>三好 優子</b> (1期)	 きしうえ まさのり <b>岸上 政憲</b> (1期)

### 補欠選挙当選議員

 ごうだ たかつぐ <b>合田 隆胤</b> (2期)	 かなまる やすたか <b>金丸 康剛</b> (1期)	 つちだ ゆうじ <b>土田 祐司</b> (1期)	 やぎや ひろあき <b>柳生 紘明</b> (1期)
---	--	--	---

市議会ホームページには、議員名簿、会派別の議員名簿、各委員会の委員名簿を掲載しています。

🔍 観音寺市議会





## お知らせ

### 新道の駅調査特別委員会を設置しました



9月定例会にて、本市議会に、新「道の駅」かんおんじ（仮称）について調査研究するための全議員による特別委員会の設置が決まりました。本委員会では議員の任期中、調査が終了するまで閉会中も調査を行うことができます。（一議提議案第3号－特別委員会の設置について）

### 市議会議員の補欠選挙とは

議員が何らかの理由で失職し、議員定数の6分の1以上の欠員が出た場合、公職選挙法に基づき補欠選挙が実施されます。

観音寺市議会の場合は、定数20名なので4名以上の欠員が出た場合\*、その事由が生じた日から50日以内に選挙が行われます。

なお、法定の欠員数に達していなくても、市長選挙が執行されれば、それに併せて市議会議員の補欠選挙を行います。また、補欠選挙で当選した者の議員任期は、前任議員の残任期間までとなります。

※次回の改選以降は定数が18名になり、3名以上の欠員が出た場合、補欠選挙が行われます。

副委員長		委員長		広聴広報委員会 (令和6年10月1日現在)
岸上 政憲	合田千佳子	白川 雅仁	詫間 茂	
		篠原 重寿	豊浦 孝幸	
			三好 優子	

20日	16日	13日	12日	10・11日	3日
本会議	総務委員会	建設経済委員会	文教民生委員会	本会議（一般質問）	本会議

12月定例会の予定

はじめに、令和6年8月18日にご逝去されました大賀正三議員に心よりお悔やみ申し上げます。現職中は長年の経験を持つ議員として議会を牽引し、市の発展に大きな功績を残されました。私達議員もその意志を引き継ぎ、市の発展のため当局とともに全力で努力する覚悟です。

さて、9月定例会では令和5年度の決算認定など、20を超える議案が審議され、一般質問においては8名の議員が質問を行いました。議案については各種意見が出され、積極的な議論が展開されましたが、本定例会も無事に全ての日程を終えることができました。

日付は前後しますが、8月4日には本市議会主催で初となる「夏休み親子議場見学会」を開催し、市内の小学生とご家族35名が参加されました。親子で楽しく市議会について学ぶ様子を見守り、元氣いっぱい小学生とお話してきたことを大変嬉しく思います。主権者教育の第一歩を踏み出せたと実感しております。

最後になりますが、10月6月に行われた観音寺市議会議員補欠選挙に当選した4名を加えた20名の議員による新体制がスタートしました。次の改選からは定員が18名になりますが、現在の任期の末日までこのメンバーで、市民生活の向上のため一層力を尽くして参りたいと思っております。

編集後記

広聴広報委員会委員 詫間 茂

